

次女の章子さんは1989年、留学のため渡米。出身地を問われて「ヒロシマ」と答えると、「原爆は戦争を終わらせるためだった」「原爆を持ち出すなら 真珠湾はどうだ」と詰め寄られることが少なくなかった。父の体験や思いを知ってもらおうと、本にまとめて英語版も出した。

オバマ氏の広島訪問が決まり、日米の報道や世論を比べた。日本では「核なき世界」の実現の一歩と受け止められるのに、米国では「被爆者が謝罪を要求している」「なぜ謝罪に行くのか」となお厳しい

声を感じた。「オバマさんは短い滞在時間でも、できる努力をしてくれた」と評価する。